

平成24年度末 **財政事情** をお知らせします

市では、市の財政状況を年2回（6月、12月）公表しています。

今回は、平成24年度予算における、当年度末現在の財政状況をお知らせします。

なお、予算額と収入額・支出額に大きな差があるものがありますが、これは平成25年4月1日から平成25年5月31日までの2か月間(出納整理期間)で、平成24年度末(平成25年3月31日)までに確定した収入額や支出額の未収・未払い金を整理するためです。

予算の執行状況

区 分	予算額	収入額(収入率)	支出額(執行率)
一 般 会 計	216億8,894万円	187億7,503万円(86.6%)	155億3,747万円(71.6%)
特 別 会 計	136億8,691万円	103億5,814万円(75.7%)	122億5,764万円(89.6%)
合 計	353億7,585万円	291億3,317万円(82.4%)	277億9,511万円(78.6%)

区 分	予算額	収入額・支出額	収入率・執行率	
企 業 会 計	水道事業会計（収益的収入）	6億8,379万円	6億6,089万円	96.7%
	〃（収益的支出）	6億1,702万円	5億2,220万円	84.6%
	水道事業会計（資本的収入）	2億3,771万円	8,409万円	35.4%
	〃（資本的支出）	6億4,725万円	4億2,202万円	65.2%

一般会計は、市が行う行政運営の基本的な経費を計上しています。市税や国から交付される地方交付税を主な財源とする市の会計の中心となるものです。一般会計の収入額は187億7,503万円で、そのうち市民のみなさんや会社などから納めていただいた税金（市税）は、57億9,870万円で、市の財源（収入源）の大きな割合を占めている貴重なお金のひとつです。

特別会計は、特定の収入（保険料や下水道使用料など）により特定の事業を行うため、一般会計と区別して経理を行っている会計です。

企業会計は、独立採算により事業の収入で支出をまかなう会計です。米原市には水道事業会計があります。

市債(借金)と基金(貯金)の状況

市債（借金）は、将来の利子負担を軽減するために、期限を前倒しして返済する繰上返済を実施したことなどにより、前年度と比べて減少しています。

基金（貯金）は、平成23年度に節約したお金を市債の返済に備える市債管理基金に積み立てたことにより、前年度と比べて増加しています。

市 債 (借 金)	基 金 (貯 金)
1人当たり 120万2,118円 (前年度比 -8万8,416円)	1人当たり 31万7,817円 (前年度比 +4万3,019円)
1世帯当たり 353万1,849円 (前年度比 -31万2,287円)	1世帯当たり 93万3,752円 (前年度比 +11万5,206円)
市債(借金)残高 487億7,836万円 (前年度比 -39億6,319円)	基金(貯金)残高 128億9,605万円 (前年度比 +16億6,560円)



【人口】40,577人
(前年度比-291人)
【世帯】13,811世帯
(前年度比+91世帯)

平成25年3月31日現在

お問い合わせ 総務部 財政課（米原庁舎） ☎52-1553 📠52-4447